

ミュージック スピーカーシステム

Model:MS-52ST

完成品: ¥299,250/税込 ¥285,000/税抜/ﾊﾞﾌ
(受注生産品:納期-約1ヶ月)
ご希望の色で製作します

- 形式** 四角錐 2ウェイ バスレフ(Vent)方式
- ユニット** ウーハー :5.5インチ CoatedPaperコーン
ツイーター:Qrino BeT-25 ベリリウムドーム
- スペック**
- | | |
|-----------|--------------------------|
| MAX Power | 250W |
| Nom Power | 60W |
| インピーダンス | 8 |
| 出力音圧レベル | 87dB(1W/1m) |
| クロス周波数 | 4KHz |
| 外形 | 355(D) × 355(W) × 270(H) |



- 仕様** バイワイヤリング可
底面バスレフポート (インシュレーター等で設置面から浮かす必要があります。)
ご希望により簡易タイプのネットワークを内部に組み込むことも出来ます。

ピラミッド(四角錐)の音

定在波に有利 基本的に平行面が少ない為、内部の吸音処理を少なく出来ます。これは音質面で大変有利です。

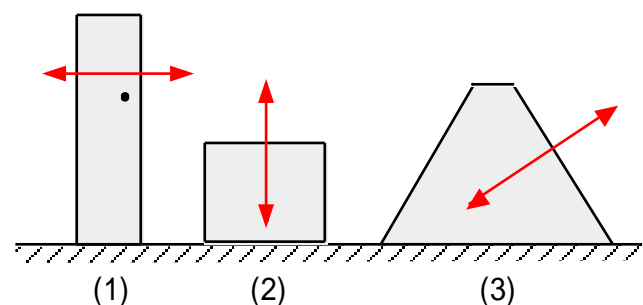
広い音声空間再現性

これはラッキーな副産物。ツイーター周りの絞込み効果か?とにかく大変広い音場空感が再生されます。大げさな表現をすれば、部屋全体が音楽で満ち溢れる様な雰囲気です。音楽と空気の一体感?とでも表現しましょうか。

なぜ? ピラミッド(四角錐)

運動の作用・反作用 この現象が発想の原点です。

ピラミッドパワーを狙ったものでは有りません!!

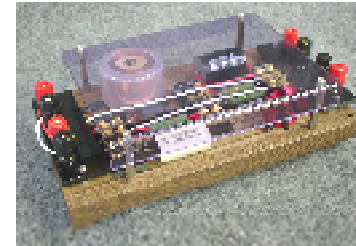


(1)の場合、スピーカーの振動板が前に動くとき反作用によりエンクロージャーは後ろに動こうとします。この事により振動板の振幅に対し空気を動かすエネルギーは減衰します。

(2)の場合、作用、反作用的には理想ですが、音響的に(指向特性)問題有りと考えます。

(3)は(1)と(2)の間を取った形です。結果としてピラミッドスタイルと成った訳です。しかし音を出し発見も沢山ありました。

クロスオーバーネットワーク このスピーカーシステム要の入魂アイテムです。



音の鮮度のため、半田を使用しない端子盤ネジ締め手配線
スロープ:Lo-Pass /-6dB/oct, Hi-Pass/-12dB/oct
クロス周波数:4KHz
バイワイヤリング、バイアンプ接続可能
オプションでコンデンサーのグレードアップが可能です。

ツイーター

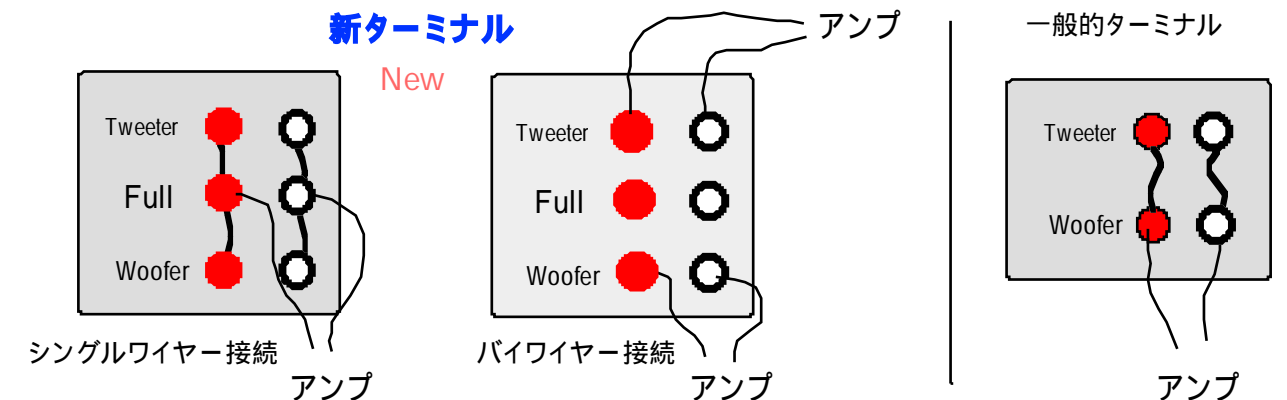


Qrino BeT-25

従来の金属振動板のイメージとちょっと違います。新鮮な音です。

硬い・軽い・不帯音が少ない。理想に近い素材と思います。事実使用してみると他の素材とは明らかに異なる特性と表情が有ります。ネットワーク的にも低い周波数で音の荒が少なく、ぎりぎりの周波数設定が可能です。音色的には反応が早く、パワー感が有り、システムのまとめに大きく貢献しています。

理想的スピーカーターミナル シングル接続時の理想的信号の流れ



もの作りのこだわり

- ネットワーク** 現時点で言えること。スピーカーは生き物。鳴るようにしてやらなければ鳴らない、働いてくれない。結局音楽と人の感性でよく鳴る所を探し、見付ける事と思います。計算では不可能です。
- 手づくり** 量産では造れない事を作る。音のための手間とムダの為に。

オーディオ感について

オーディオの存在感と求める音

生気感・魂・空気感・音楽のエッセンス……。使い古された言葉では有りますが、やはりこの表現に尽きると思います。演奏シーンの情景が、アーティストの表情が……。魂を込めた1音1音。単に音だけではない、そこに感じる"人"の気配。2度と演奏出来ない名演奏、名盤の再生再現。これがオーディオの特権。

生演奏と再生音

目の前であたかも生演奏をしている様な……。よく目にするコピーですが、生演奏ならば皆良い訳でも無いでしょう。「言うなれば良い演奏の生演奏」。原音忠実ばかりで無く大事なものを見失わない様にしたいです。

マインズカンパニー

代表 坂本 範雄

738-0041 広島県廿日市市六本松2丁目19-8

TEL:0829-38-0177 FAX:0829-38-0104

H/P: www.mindscom.com Mail: info@mindscom.com